



四日市とんてき協会公認
キャラクター「テキブー®」

あのB-1グランプリが 四日市にやって来る!!



2020年の市制施行123周年を彩るイベントの一つとして、「2020東海・北陸B-1グランプリ in 四日市」を開催することが決定しました。B-1グランプリの主催団体である「ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会（通称：愛Bリーグ）」から正式な開催決定の通知があり、上記協議会を代表して「四日市とんてき協会」から4月23日に伝達をいただきました。

「東海・北陸B-1グランプリ」を通して、市の知名度や都市イメージの向上を図るとともに、全国のまちおこしに取り組む地域の魅力を四日市から発信します。ぜひご期待ください。

東海・北陸支部では、2017年2月に静岡県富士市で行われた「2017東海・北陸B-1グランプリ in 富士」以来3年振りの開催↓→



四日市とんてき

【2020東海・北陸B-1グランプリ in 四日市】

- 日時 令和2年5月（予定） ※土日2日開催
- 場所 四日市市中心市街地（市民公園、三滝通りなど）
- 出展団体数 20団体程度（東海・北陸支部15団体、招待団体5団体程度）

9年振り

待機児童 **ゼロ** を達成

これからも「子育てするなら四日市、教育するなら四日市」

本市では、「子育てするなら四日市、教育するなら四日市」というスローガンのもと、子ども医療費の窓口負担無料化や、第3子以降保育料無料化の対象者拡大など、子育て・教育支援の施策に積極的に取り組んできました。待機児童対策としては、民間保育所の新設に要する費用の補助や、市が認可する地域型保育事業施設の増設などを行ってきました。

そして、2017年4月に54人、2018年4月に33人と県内で最も多かった本市の待機児童は、2019年4月1日時点でゼロとなりました。今後も、さらなる保育提供枠の必要性について検討していきます。



民間保育所



地域型保育事業施設

市立四日市病院

地域がん診療連携拠点病院に指定

がん診療への取り組み

市立四日市病院ではこれまで、平成29年4月に治療棟を増築して高精度放射線治療装置を導入したほか、平成30年10月に化学療法室を拡張整備して11床増の25床としました。また、令和元年5月には、内視鏡下手術支援ロボットを導入し、がん手術の精度向上と患者への負担軽減を図っています。これら一連の取り組みのほか、これまでのがんの治療実績と診療体制が評価され、当院は、専門的ながん医療の提供、地域のがん医療の連携協力体制の構築、がん患者に対する相談支援・情報提供などを行う医療機関として、厚生労働省から地域がん診療連携拠点病院の指定（2019年4月から4年間）を受けました。（全国で392施設指定）



高精度で汎用性の高いがん治療が可能となる
高精度放射線治療装置
(平成29年4月供用開始)



拡張整備した化学療法室（14床→25床）
(平成30年10月供用開始)

内視鏡下手術支援ロボットを導入

当院は、高解像度カメラと体内で自在に動く手術用鉗子により手術の精度向上が図られ、傷口が小さく出血量が少ないなど患者さんへの負担軽減が期待される内視鏡下手術支援ロボットを令和元年5月に導入しました。現在、医師が訓練を行っており、同年9月中の供用開始を予定しています。

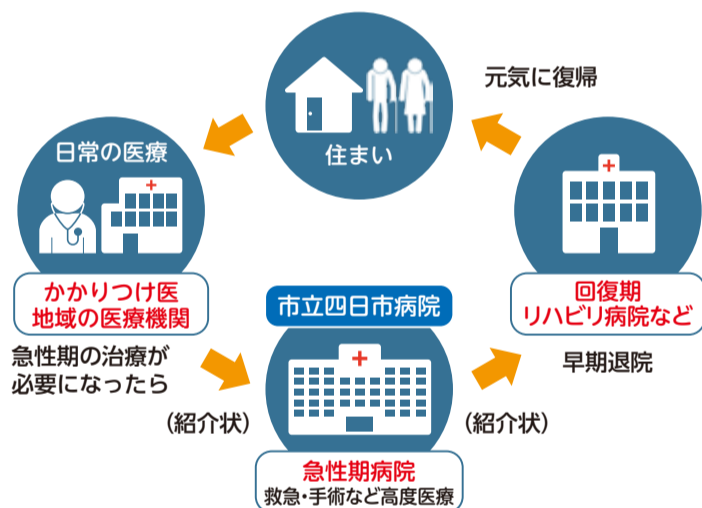


内視鏡下手術支援ロボット（令和元年9月供用開始予定）

急性期病院としての市立四日市病院の役割

当院は、かかりつけ医や地域の医療機関からの紹介を受けるなど、急性期の治療が必要になった患者さんを診療しています。急性期を脱した患者さんは、主にリハビリを行う回復期病院や地域の医療機関などで療養を行うことになります。

地域の皆さんが安心して必要な治療が受けられるよう、急性期病院としての役割を担っていくため、当院では、これまで[表1]に掲げる機能を有する病院として各種指定を受けてきました。



〔表1〕指定などの状況

- 災害拠点病院（平成18年10月指定）
- 救命救急センター（平成21年2月指定）
- 医療機関群Ⅱ群病院（現DPC特定病院群、平成24年4月初指定）
- 地域医療支援病院（平成24年6月承認）
- 総合周産期母子医療センター（平成25年10月指定）
- 地域がん診療連携拠点病院（平成31年4月指定）

主な指定などの概要

●救命救急センターの指定

脳卒中や心筋梗塞、頭部外傷など、重篤な救急患者を24時間体制で受け入れ高度な診療機能を持つ三次救急を担う病院として、平成21年2月に指定を受けました。



救命救急センター

●総合周産期母子医療センターの指定

合併妊娠症など母体・胎児におけるリスクの高い妊娠に対する医療など周産期医療を担う施設として、平成25年10月に指定を受けました。



新生児集中治療室

●地域医療支援病院の承認

紹介患者に対する医療の提供や地域医療を担うかかりつけ医などを支援する能力を備え、地域医療の確保を図る病院として、平成24年6月に三重県から承認を受けました。

